



館長のごあいさつ



館長：兒玉 謙次
(こだま けんじ)

本年7月より精神科リエゾンチームが発足しました。

リエゾン (liaison) とは、フランス語で接触・連絡という意味ですが、リエゾンチームは入院患者の方々が抱える精神的問題について診療科からコンサルテーションを受け、診療科スタッフとカンファレンスを行うなど、まさに密に連絡・連携し、患者の精神状態の悪化の予防や早期発見に努めています。同時に、対応するスタッフや家族の教育・指導も行っています。

チームメンバーは、精神科医、精神科認定看護師、臨床心理士、薬剤師の4職種で、それぞれの専門性を発揮しながら、患者の方々に起こりうる不眠、不安、抑うつ、せん妄などの症状に対してサポートを行っています。

また、週1回チームメンバーによるカンファレンスを行い、患者の精神症状や心理的問題について評価・検討し、治療方針を決めています。チームは常に患者ならびに家族の皆さんの気持ちにより添いながら、安心して当館での診療を受けていただくことができる様の一丸となって頑張っています。

好生館は、今後もより質の高い精神医療を推進してまいりますので、ご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

平成29年10月